

## 防災特集

今年の天候予測では8月は猛暑、9月は残暑になる、とのこと。また、各地での水害や地震による被害ニュースが連日報じられています。そのような中、御幸まち協では安心・安全なまちづくりについても取り組んでいきたいと考えています。今年度から御幸まち協の専門部会の中に自主防災部が位置づけられ御幸まち協全体で活動に取り組んでいくこととしています。そこで、今回のまち協だよりは、防災について皆さんと一緒に考えたいと思います。



### 1、自主防災研修会実施

自主防災部部长 松田 敏靖

去る6月3日(土)御幸地区コミュニティセンターホールにおいて、第1回自主防災部会が開かれました。続いて防災活動団体である「かめやま防災ネットワーク」みえ防災コーディネーターの松隈様による自主防災研修会が開催されました。当日は休日の昼間にも拘らず28名の方々にご参加いただきました。内容は自主防災組織の役割、平常時の活動、発災時の行動についてビデオを視聴しながら説明をしていただきました。その後の意見交換では参加者から多くの意見や質問があり、皆様の防災に対する関心の高さが伺えました。

今回の研修会で学んだことを今後の各自の実生活や自主防災部の活動に生かしていけたら非常に意味のあるものだと思います。11月上旬に開催されます文化祭では地震体験車による防災訓練も予定していますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



【第一回自主防災部会】



【自主防災研修会】

プロジェクターを使って分かりやすく解説するかめやま防災ネットワークの松隈さん

#### ◇研修会の主な内容

##### ①自主防災組織の必要性について

###### 救出救助機関の限界

広範囲で被害が発生した場合、たとえば、阪神・淡路大震災発生時に救助隊の取り合いになった。

しかし

###### 地域住民による防災活動の必要性

地域住民や消防団による救助活動や初期消火活動によって、多くの命が救出された。

##### ②自主防災組織の役割

自主防災組織は、地域住民が協力・連携して災害から「自分たちのまちは自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織である。

平常時においては災害に備えた取り組みを実践する。災害時は災害による被害を最小限に食い止める活動や、まちの復旧・復興に向けた様々な取り組みを行う。

具体的には、《・初期消火・救出・救護・情報の収集・伝達・\*避難誘導・\*安否確認・給食給水・生活維持・安全点検・巡回・地域の復旧・復興に向けた取り組み》など。

\*【避難誘導】避難する際は非常持ち出し品など**最小限の物資・用品だけを持ち出し**、軍手やヘルメット、厚底の靴などで**動きやすい服装で避難**するよう地域住民に呼びかける。

\*【安否確認】住民の安否を確認し、市町の災害対策本部に連絡する。

【地震発生時の行動】災害発生直後は地域で救援活動にあたる人も含めて、大部分の人が被災者であり、生命の危機・生活環境等の破壊に対し、**自助と地域住民の共助が中心**となる。

### ③自主防災組織の現状と課題

- ・住民の行政への依存度が高い。
- ・訓練のマンネリ化等、自主防災組織活動が停滞している。
- ・活動が真に自主的・主体的なものになっていない恐れがある。
- ・自主防災組織の役員の短期交替と高齢化等により、新たなリーダーが育ちにくい。
- ・マンションやアパートの住民、短期赴任者等を多く抱える地域では、隣保精神、連帯感が希薄である。
- ・活動が役員と一部の住民にとどまっている。



### ④地域の様々な団体との連携が必要（他団体との連携によるメリット）

- ・人材が増え、また保有資機材等豊富になる。
- ・活動の種類やメニューが増え、活発な活動を継続して実施することが可能になる。
- ・様々な機会を通じた地域住民へのPRが可能となる。



この防災研修会で大規模災害時には自分の力には限界があることと、各自の災害に対する日頃の備え（自助）と隣接住民との良好な関係による助け合い（共助）が重要であることが改めて認識しました。



## 2、防災世帯台帳が集約されました

防災世帯台帳の更新を毎年行っています。6月末現在で約95%の回収率でした。皆様のご協力ありがとうございました。台帳は緊急時に各自の安否確認のため最も役立つ資料です。しかしながら、台帳は個人情報そのものです。取り扱いには細心の注意を払います。目的が“命を守るため”と明確であるため提出がお忘れの方がございましたら、各自治会長へご相談ください。

## 3、今後の予定

- 1) 自主防災部会次回予定  
平成29年10月中旬ごろ開催
- 2) 地震体験車による防災訓練  
平成29年11月4日(土)  
9:00から10:30  
(文化祭開催日)



前回地震体験車「まなぶくん」体験様子